

「第5次那覇市総合計画基本構想（素案）」に対する
市民意見提出（パブリックコメント）の実施結果について

「第5次那覇市総合計画基本構想（素案）」について、貴重なご意見をお寄せ頂きありがとうございました。

お寄せいただいたご意見及びご意見に対する市の考え方を下記のとおり公表いたします。

No.	ご意見	市の考え方
1	<p>☆まちづくりの将来像のキャッチフレーズについて</p> <p>未来の市民も笑顔で暮らし続けることを願いこめるため、笑顔広がるではなく笑顔につながるなどはどうでしょうか。2 まちづくりの姿勢 にある絆も連想できます。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>基本構想においては、「一人ひとりの市民の力をみんなで『つないでいく』ことをまちづくりの基礎とします。人々が支え合う中で、愛着と誇りを持って暮らし、働き、子どもの成長を楽しむ、そのような市民の笑顔が『広がる』まちを築くこととしております。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしく願います。</p>
2	<p>☆自治・協働・防災分野について</p> <p>災害に強い地域社会とは、地域で活動する様々な人が災害に対する意識を高めるだけではなく、共に協力し合い行動に移せる社会だと私は考えます。住民だけではなく、通学者、通勤者など地域を構成する多様な主体を抱えていることが那覇市の現状であると思います。なので、地域を構成する人と共に災害に向けた取り組みを行っていくこと。住民や事業所、高校等が混在する地域の中で、企業や学生ボランティアらと協力して助け合えるような取り組みを行う、「協助」という理念を加える考えはいかがでしょうか。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>市民提案において、「近助」という概念が提案されております。本市のめざすまちの姿の実現のために、「小さな『わ』が大きな『WA』へとつながるように、自助、近助、共助、公助の役割を確認し、地域の人々と行政が対話を重ね、小学校区を対象としたまちづくりを進める」こととしております。自治会やPTA、企業等と行政が協働することにより、防災力の高いまちづくりも同時に進めていきます。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしく願います。</p>
3	<p>☆保健・福祉・健康分野について</p> <p>超高齢化が進む中、医療費が増大し、市の財政が圧迫する。それを縮小するには、素案にもあるような市民の健康意識が必須である。寿命を延ばし医療費を削減するためには健康寿命を促進することが大切だ。そのために高齢者向けのスポーツイベントなどを行うことも大事だが、ほとんどの高齢者はパソコンやスマホを持っておらず、情報を入手しづらい環境におかれ</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>「地域と世代がつなぐ支え合いにより、子どもも、お年寄りも、障がいのある人もない人も、皆が夢や生きがいを持ち、地域の中で安心して暮らせるまちづくりを進めます」が、具体的な取り組みについては、個別計画や基本計画、実施計画で検討します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよ</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>ている。そのため、単に「運動をしよう」、「健康長寿を伸ばそう」というコンセプトだけではなく、高齢者が動くきっかけをつくることが重要であると考えている。そのため、家族の協力が必要である。健康寿命促進のチラシやメール等の情報を家族へ送り、間接的に伝えるという方法をとればいいと私は思う。情報を高齢者へ伝える際にチラシなどで伝えるよりも家族や近い人からの情報の方が伝わりやすく、動く気にもなる。また、東京北区では平成14年から会食の形式を導入している。それがきっかけで高齢者にとって生きがいとなり、ボランティア活動に参加したり、地域の活性化にも繋がっている。とにかく、高齢者が動くきっかけを作りたい。</p>	<p>ろしく願っています。</p>
4	<p>☆子ども・教育・文化分野について</p> <p>将来の那覇市のまちづくりとして、これからの新しい時代を切り拓く子ども達の人材がとても重用になると思います。また、全ての成長過程にある子ども達の主体性や創造性を育てていくために、大人である私たち市民が子ども達の成長を暖かく見守っていくことが大事になります。</p> <p>そこで私は、食文化について注目してみました。東京都にある足立区では、「給食改革」といった、おいしい給食事業が取り組まれています。外食や中食など、味の濃い料理や添加物の多い食事に慣れている子ども達に対し、栄養豊富な食事を通して、身体に必要な栄養知識などを教えていく施策です。その結果、給食時間を楽しいと感じてくれる子ども達が増え、また学力の上昇にも繋がっていたそうです。那覇市でもこの施策を実施していけば、子ども達の食の貧困に対する改善や学力の向上に繋がっていくのではないかと思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>「食育」については、健康づくりや学校給食の中で取り組んでいくこととなりますが、具体的な取り組みについては、個別計画や基本計画、実施計画で検討します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。</p>
5	<p>☆産業・観光・情報分野について</p> <p>那覇市に観光客が増加していく中で、レンタカーを利用する観光客もいるが、那覇市の交通状況や国際通り等の観光地の駐車場問題などがあり、那覇市にはモノレールが運行しているため、モノレールの利用をより促していく必要があると感じました。那覇市内でモ</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>「災害に強く、安全安心・バリアフリーで快適な道路や交通システム等必要な都市基盤を整備」する中で、交通渋滞を緩和させる取り組みを行っていくこととしておりますが、具体的な取り組みについては、個別計画や基本計画、実施計画で検討します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、よ</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>ノレール利用者に特典やサービスを設けると良いと思いました。那覇市内の観光地で有効活用できるクーポンなどがあれば、観光客も得した気持ちになり、車の減少で交通状況の改善にもつながると思います。</p>	<p>り良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしく願いたします。</p>
6	<p>☆産業・観光・情報分野について</p> <p>今、活性化している栄町やマチグワァーのお店と協力してクーポン券や割引券を作り、空港やイベント会場などで配ることによってマチグワァーや栄町に行く人が増え、活性化が進むと思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>「マチグワァー等の地域資源を活かした活性化を図る」ことで中心商店街の活性化につなげていくこととしておりますが、具体的な取り組みについては、個別計画や基本計画、実施計画で検討します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしく願いたします。</p>
7	<p>☆産業・観光・情報分野について</p> <p>グローバル化が進むなか、国内外から優れたヒトやモノが集い、豊かなまちを目指す為に那覇市が取り組むべき活動があると考えています。第一に行うべきなのは、「多様なインフラの整備」である。世界的にスマートフォンを所持する人が増加する中、公衆無線LANを求める旅行者は多い。大手ホテルでは整備がされているところが多いものの、いまだ整備されていないところもあるため市が支援していくべきだ。特に事業者にとっても公衆無線LANを通じてクーポンを配布したり、宣伝を行うことができる等、導入にはメリットも多い。観光地で無線LANに繋ぐと見学すべきスポットを提示することもできる。第2に行うべきなのは、交通整備である。交通整備の拡張によって観光地までの交通のアクセスを利便化できる。また、国際空港の発着便の数を増やしたりする等の整備を行うべきである。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>「国内はもとより外国からの旅行者が何度も訪れたいくなる観光地としての地位を築く」とともに「災害に強く、安全安心・バリアフリーで快適な道路や交通システム等必要な都市基盤を整備」する中で、「多様なインフラの整備」や「交通整備」を行っていくこととしておりますが、具体的な取り組みについては、個別計画や基本計画、実施計画で検討します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしく願いたします。</p>
8	<p>☆健康・福祉・医療、産業・観光・情報、環境・都市基盤分野について</p> <p>上記3つの項目すべてに関係する懸念点として航空機、船舶の増便による大気汚染の拡大があげられます。まちづくり、人口増、子育て、就労の経済的原資として大きく期待されるのが観光客増であります、その副作用として大幅に増加していく航空機、豪華客船が排出する排気ガスの市民生活への影響は、この基</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>「低炭素社会の実現に向けた地球にやさしい環境共生都市と安全安心で快適な都市機能を調和させ、誰もが訪れたい、住みつけたいまちをめざし」ており、大気汚染等公害問題については、個別計画や基本計画、実施計画で検討します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>本構想において全く触れられておりません。</p> <p>具体的に申し上げますと、那覇市は那覇空港、若狭バースの北東部に広がっており、その背面に首里城が建立された丘というか峰が連なるという地形になっています。ゆえに、暖かくなり南西の微風が吹き始める5月から暑い盛りの8月にかけて市民の皆さんが窓を開ける機会が多くなる季節に、那覇空港と若狭バースから大量の排気ガスが那覇市内に流れ込み、背後の峰にさえぎられ市内上空に滞留することになります。特に海側の町は、より顕著だと思われます。</p> <p>自動車の排気ガスは厳しい規制があるのでその排出成分は人間になるべく影響しないレベルにまで低減されますが、航空機や豪華客船の排気ガスはどうでしょうか？その量、成分、人体への影響を那覇市は把握していますでしょうか？この部分は、市民のひとりとして感じる大変大きな懸念点であります。すでに現時点で私は日中ずっと停泊したままの豪華客船の排気ガスで普段の生活に支障をきたしております。今後、那覇第二滑走路の運用開始、最大級豪華客船用那覇新港バースの増設、運用開始、と不安は大きくなるばかりです。</p> <p>そこで要望です。観光客増に伴う航空機、豪華客船増がもたらす排気ガスの影響を定量的に把握して、市民生活に影響を与えない対策を講じることにより、市民の健康的でちゃーがんじゅーな生活を実現し、亜熱帯特有のきれいな自然をはぐくむ大気を汚すことなく低炭素社会に確実に貢献する観光-環境共生都市を目指す、という主旨の説明文をこの基本構想に追加して頂きたいと思います。</p>	<p>那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしく願いたします。</p>
9	<p>☆重点取組事項について</p> <p>「仕次ぎ」の話をもう少し詳しくしたほうが良いと思います。古い物に新しい物を入れることで「良い物」にしていくというのを直接的に言ったほうが良いと思います。「仕次ぎ」という言葉を私は知りませんでした。泡盛の仕次ぎに例えるのはとても素敵だと思うので、若者にも分かりやすく伝えてほしいです。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>「仕次ぎ」がわからない方もいるため、総合計画を製本する際に、わかりやすい説明を加えることを検討します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成30年度から始まる第5次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしく願いたします。</p>
10	<p>☆重点取組事項について</p> <p>イメージとしては良いが、具体的にどのような取組</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>「仕次ぎ」がわからない方もいるため、総合計画を製</p>

No.	ご意見	市の考え方
	<p>みが明示されておらず上滑りする感じが否めない。市民案策定時には「仕次ぎ」という言葉はなく、唐突で違和感がある。あえて古酒とつなげず、単純に次の市政 100 年といたらどうか。</p>	<p>本する際に、わかりやすい説明を加えることを検討します。</p> <p>市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしく願いたします。</p>
11	<p>☆重点取組事項について</p> <p>非常に面白い！</p> <p>つながる「力」が広がるしくみづくりについて、せっかく「仕次ぎ」の説明で縦のつながり（＝世代間の繋がり）を言っているのに、ここでの繋がり横のつながりのみである。修正例として、「小学校区を単位とし、自治会、学校、NPO、企業等が新しいコミュニティを築くとともに、様々な地域資源を結び付けていく<u>横のつながりのシステムを構築し、あわせて先人の知恵を受け継ぐ縦のつながりのシステムを構築していく。</u></p> <p>地域と人のもつ可能性が発揮されるよう、互いにつながる「力」が広がるしくみをつくります。」</p> <p>稼ぐ「力」を高めるしくみづくりについて、「稼ぐ」という単語は、直接的すぎて風格ある那覇市の最上位計画にはふさわしくありません。ここは沖縄県の 21 世紀ビジョンの 2 つの基軸の中の 1 つ「日本と世界の架け橋となる強くしなやかな自立型経済の構築」を範にとって、「自立した経済『力』を高めるしくみづくり</p> <p>沖縄の先人は、『魚より釣り針』の故事から引いて、自立型経済の構築を訴えました。より身近になるアジアとのつながりを強め、成長産業分野を担うグローバル人材を育成するとともに、未来を見据えた新たな発想で土地の高度利用を促進し、人材や企業の集積を進めることで稼がせ、その結果、自立する『力』を高めるしくみをつくります。」</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>新しいコミュニティである「横のつながり」と世代を超えた「縦のつながり」が面を織り成すことは、重要であると認識しておりますので、表現方法について検討します。</p> <p>また、働き盛り世代の人口が減少する中において、市の活力を維持していくためにも「稼ぐ力を高める視点」は重要であると考えております。市民の皆様との協働によるまちづくりによって、より良い那覇市を目指し、平成 30 年度から始まる第 5 次那覇市総合計画を推進してまいりますので、どうぞよろしく願いたします。</p>